

10周年
未来へつなぐみんなの笑顔

親子で! お友達と! ご近所さんと!
みんなで来て観て学んで楽しもう!!

みる♪
フラダンス・ヒップホップ・
手品・民謡・展示発表

こどもも楽しもう♪
エコ紙トンボ・人形劇・紙芝居

体験しよう♪
ボタニカルアート・和太鼓・
焼き菓子づくり・しおりづくり・
毛糸で小物づくり・国際交流・
親子整体講座
※一部予約が必要です

第10回 田無公民館まつり
5月14日(土)15日(日)
会場 田無公民館 & きらっと

きく♪
朗読・詩吟・国際理解講演会・
和太鼓・コーラス・二胡・古箏・
ウクレレ・大正琴・ゴスペル・
マーチングバンド・ブラスバンド

たべる☆
飲み物(紅茶・コーヒー・ジュース)・
軽食・中国の家庭おやつ

詳しくは公民館で配布しているリーフレットをご覧ください。

10年前、それまでのサークル見学会を「まつり」に変えようと提案したのは当時の公民館職員。毎年、準備会、実行委員会を重ね、よりよい形を探り続けてきました。サークル間や地域の方々との交流の場にする、より多くの人たちに公民館を知ってもらうことがまつりの目的です。笑顔があふれ笑い声が響く2日間になりますように。

第10回 田無公民館まつり実行委員長 古賀節子

主催 田無公民館まつり実行委員会・田無公民館 協力 中央図書館・きらっと・武蔵野大学学生ボランティア・田無第四中学校・西東京わいわいネット

時 ①6月4日(土)13時半～16時
②6月11日(土)13時半～16時
③6月25日(土)14時～16時

内 ①中町めぐり②芝久保町・橋場めぐり③講演会「西東京市の変わりゆくめぐり」

場 武蔵野の雑木林も屋敷林も、日々生活の中で利用し、守ってきたもの。見せていただき地域の歴史と自然を見直してみよう。

場 柳沢公民館

時 5月21日(土) 10時～

場 柳沢公民館

時 6月8日(水) 15日(水) 13時半～15時半

場 谷戸公民館

定 10人(申込順)

講 荻田清(シニア情報生活アドバイザー)

料 500円(資料代)

申 5月6日(金)から電話で左記へ

連 iPadのしみ隊(セブロス内) ☎042・425・6090
平日10時半～16時半

※タブレットはごちうで用意します。

第1期実施分企画懇談会
第1期に事業を実施するグループが、テーマの設定や講師の選定、PRの仕方等企画事業の経緯を説明し、意見交換をすることでお互いのノウハウを伝え合う学習の場として開催するものです。これからの事業の実施を予定されているグループの方をはじめ、その他多くの方々の参加をお待ちしています。

時 5月21日(土) 10時～

場 柳沢公民館

時 6月8日(水) 15日(水) 13時半～15時半

場 谷戸公民館

定 10人(申込順)

講 荻田清(シニア情報生活アドバイザー)

料 500円(資料代)

申 5月6日(金)から電話で左記へ

連 iPadのしみ隊(セブロス内) ☎042・425・6090
平日10時半～16時半

※タブレットはごちうで用意します。

多様な学習機会の提供のために、市内で活動するグループが企画する事業を審査の上、公民館事業として実施するものです。

場 ①保谷庁舎集合②芝久保公民館前集合③田無公民館

定 ①②20人(申込順)③70人先着順・申込不要

講 ①高橋孝(古文書研究会会員)
②亀田直美(学芸員)
③中村賢司(西東京自然を見つめる会代表)

申 ①②については、5月1日(日)から電話で左記へ
③から電話 ☎042・423・5796

連 萩原 ☎042・423・5796

初 初心者向けタブレット端末講座 iPadのしみ隊

タブレットの基本操作を理解し色々なアプリを楽しもう。メールの送受信を覚え、コミュニケーションの輪を広げよう。

内 ①タブレットの基本操作
②メール、インターネット

時 6月8日(水) 15日(水) 13時半～15時半

場 谷戸公民館

定 10人(申込順)

講 荻田清(シニア情報生活アドバイザー)

料 500円(資料代)

申 5月6日(金)から電話で左記へ

連 iPadのしみ隊(セブロス内) ☎042・425・6090
平日10時半～16時半

※タブレットはごちうで用意します。

公民館市民企画事業

柳沢 第52回 ロビーコンサート

今回は手品とバロック音楽です。

時 5月21日(土)19時～20時半

場 柳沢公民館

出演団体

柳沢マジッククラブ

バニラビーンズ



バニラビーンズ(チェロ・チェンバロ・フルート)

『右も左もウォッチング』

(小林史明著、チップトン刊)

69話からなるエッセー集である。『退屈しのぎ』『ゴキブリの生涯』『死後のあいさつ』『読書について』など、ほとんどが身近で見聞きするエピソード。いずれも千字程度の長さで読みやすい。視野の広さ、知識の豊富さに加えて、文章がユーモラス。本をたくさん買い込んで読むのを忘れる奥さんを「鳥」に例えたりする。「捕ったえさを小枝に刺して食べるのを忘れてしまつツグミのような性格...」のよう。

特に中身の濃いテーマは、『私の平家物語』と『エッセイの書き方』。

著者は、西東京市の公民館でエッセー講座の講師も担当したことのある小林史明さん。現在、ブログにエッセーを精力的に書き続け、読者数ランキングでは1位、2位を競っている。パソコンで「週刊コラムニスト」を検索して、近作を読むこともお勧めです。



たけうちみのる 竹内 稔 (中町在住)

メールでの講座申込方法

アドレス: 1面参照
件名: 講座名
本文: 氏名・電話番号・住所・年代

※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。